

プライベートクラウドサービス (PCS)

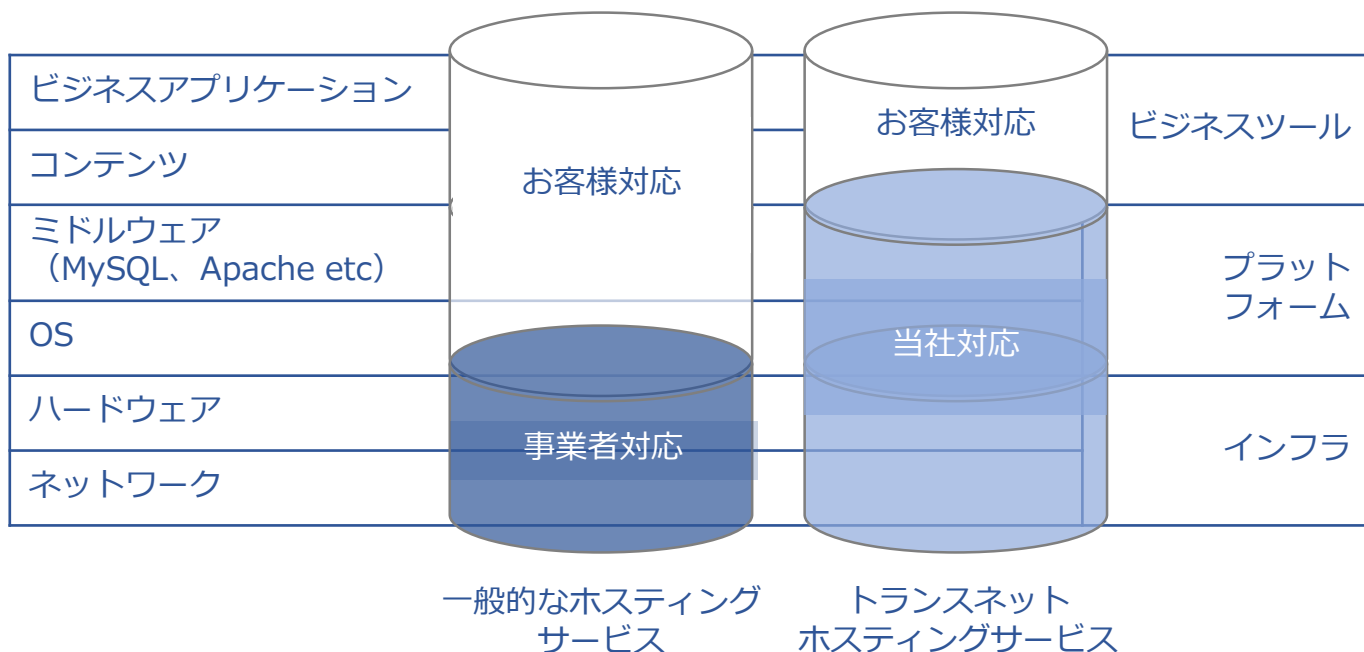
お客様の社内ネットワークとトランスネットデータセンターの間をプライベートなネットワークで接続して、サーバー環境をご利用いただけます。セキュリティは一般的なサービスより高いネットワークおよびサーバー構成となっており、監査対応も含め安心してご利用頂けるサービスです。

おすすめのお客様

- ・自社でサーバーを持ちたくない。
- ・初期投資を抑えてサーバーを利用したい。
- ・社内業務システムを仮想化したい。

特長

●作りっぱなしではない。	作った私たちが、システムを守ります。 ・一般的なホスティングサービスの場合、ネットワークやハードウェアのインフラ部分を提供 ・私たちのサービスでは、プラットフォーム（付帯業務）まで含めたサービスを提供します。
●サーバー環境のご提供ではありません。	既存システムの環境移行（マイグレーション）も行います。新規アプリケーション構築からシステム運用まで『ワンストップサービス』でご対応させて頂くことのできるプロ集団です。
●初期投資を抑えられる。	新たなサーバー機器への投資は不要。初期投資を抑えてクラウド環境をご利用いただけます。



専用仮想ホスティングサービス (VPS)

専用仮想ホスティングサービス (VPS) は、1 台の物理サーバーを複数のユーザー様で共有しますので、その点においては共用サーバーと同じです。しかしVPSは、仮想的に専用サーバーと同様の環境となるため、自由度が高く、負荷のかかる利用にも適しています。

おすすめのお客様

- ・セキュリティの高いWebサーバーを構築したい。
- ・コンシューマ向けサービスを利用している為、システム監査時の調査対応に苦労している。
- ・他社サービスへの移行はデータベース、CGIを利用中のため難しそう。
- ・自由度が低くやりたいことができない。



特長

● 運用もおまかせ	VPSサービスは一般的に運用管理についてはユーザー様側任せになっているケースがほとんどです。ある程度、知識があればユーザー様側の都合で自由にカスタマイズすることもできますが、当社はマネージドサービスプロバイダー (Managed Service Provider) として面倒な運用管理面も全てサポートいたします。
● 専用仮想ホスティングサービス (VPS) とプライベートクラウドサービス (PCS) の違い	どちらも仮想環境でご利用いただくことには変わりはありませんが、PCSが当社データセンターとお客様オフィスを専用のネットワークで接続することで、主に社内業務システムでのご利用に適しているのに対し、VPSは直接インターネットに接続し、ホームページの公開など、広く社外に情報を展開したい場合などに適しています。